

**(郷土) 千万町小学校**

**4・6年**

**「学区のお宝調べをしよう」**

**4月～2月 (70時間)**

**1 ねらい**

- ・ 来年で閉校を迎えるにあたって、自分の学校について関心を持つことができる。
- ・ 千万町小学校に関わるもの、人々、事柄を追究することができる。
- ・ 千万町小学校の文化や伝統を理解し、愛着を持つことができる。

**2 実践の概要**

**(1) 課題を見つける**

今年、千万町小学校は136年目を迎える。今年閉校を迎える。昨年「ふるさと再発見千万町小学校の昔調べ」を行った。2年目の今年、さらに学区に目を広げ、学区のお宝（良さや特徴）について知りたいという気持ちを抱いた。しかし、自分たちの考える学区のお宝はほとんど分からなかった。そこで、学区の人にお宝調べのアンケートを出し、お宝を見つけていくという課題を持った。

**(2) 課題の追究**

① 学区の人へお宝アンケート

② 学区へのアンケートのまとめ

☆自作冊子「これが学区のお宝だ！」

③ 「ふるさと お宝かるた」作り

☆お宝ベスト46選び

④ お宝調べ A 見学による調査

B インターネット調べ

C 本・パンフレット調べ

D 学区の人の資料調べ

E 追究アンケート

F 地域の先生に取材



⑤かるたの構成作り

<分類> ☆建物・もの・自然など (もの)

○例 『よ』のかるた

☆人物・活動など (人・こと)

☆心・言葉など (形のないもの)

読み札 (表)	読み札 (裏)	取り札 (表)	取り札 (裏)

**(3) 実践を振り返って**



※コンピュータで 説明文作り

子どもたちは、学区の人たちからたくさんのお宝を教えただけ具体的な課題を見つけることができた。そして、調べた課題はかるたにまとめ、千万町小学校の統合記念品として多くの人へ発信することができた。子どもたちは、追究を重ねる毎に学習意欲が高まり、学区に対する愛着も沸いた。「ふるさと お宝かるた」は、学区の良さが凝縮されたものとなった。2年間にわたる「ふるさと」追究は、地域と共に生きてきた千万町小学校や学区の歴史と価値を再発見させてくれるものとなった。